

海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：法政経学部

学年：3年

留学先大学：成均館大学

現在の学期：1学期

時間割：

曜日	履修科目名・時間等
月	
火	9:00~11:45 韓国思想文化の理解 15:00~17:50 上級韓国語
水	
木	9:00~11:45 芸術学入門 12:00~14:50 上級韓国語
金	10:30~11:45 21世紀韓国ドラマの理解 15:00~17:45 韓国現代社会と女性
土・日	

履修科目や近況について

【履修科目】

履修科目は韓国語で開講されているものを選びました。

1学期目で韓国語の実力に不安があったため経営学科の講義は取らず教養や留学生向けの授業を中心に選びました。

学期開始前に韓国語の授業が選択できました。

コースは Regular Korean、Intensive Korean、Basic Korean の3つがあったのですが、Regular Koreanを受講すると他の授業が取れないため、Intensive Koreanを選択しました。

学期前の12月下旬頃にクラス分けテストがあり、そこで上級クラスに分けられました。授業のレベルは TOPIK4 級程度なので少し簡単すぎると先生に言われましたが、会話が中心の授業なのでそこまで気になりません。TOPIK5級、6級向けの授業がない点が少し

残念だなと思いました。

“韓国思想文化の理解”は半分がオンラインの授業です。歴史や韓国の国旗など扱う内容は少し難しいです。また、自分で主題を決めて調査をしないといけないため少し負担が大きいです。

“芸術学入門”は西洋美術について教授が講義する授業です。授業で扱ったテーマについて自分の見解を書くレポートや映画を見て感想を書くレポートなどレポートが多いです。韓国語でレポートを書く良い練習になっていますが、美術に興味がないと負担になるかもしれません。

“21 世紀韓国ドラマの理解”と“韓国現代社会と女性”は留学生向け（主に正規留学生）の授業です。授業は全て韓国語ですが、難しい用語は先生が説明しながら進めてくれるのでスムーズに理解できています。

“21 世紀韓国ドラマの理解”は有名な脚本家を 5 人取り上げて先生が講義をし、生徒がその脚本家が制作したドラマについて発表するという構成です。発表はグループを組んで一度すればいいのでそこまで負担は大きくないと思いますが、教授が講義をするドラマは見たほうが良いとのことだったのでドラマが好きで様々なドラマを見たことがある人におすすめの授業だと思います。

“韓国現代社会と女性”は教授が用意した文章や映像を見て教授の講義を聞くという内容です。授業の内容はかなり真面目な感じですが教授が丁寧に説明して下さるので理解もしやすいですし、韓国の女性の権利獲得の歴史について学ぶ機会はなかなかないので興味深いです。

【大学の近所】

大学のすぐ近くが大学路というごはん屋さんや遊ぶ所がたくさんある通りになっています。夜になると成均館大学のジャケットを着た学生がたくさん歩いていてすごく活気があります。人気のごはん屋さんや人生 4 カットもたくさんあります。大きなショッピングセンターがないため、日用品を買う場所があまりないですが、ダイソーやスーパーがあるためそこである程度は揃えられます。

また、東大門や明洞もバスに乗って 10 分ほどで行けます。最寄駅のヘファ駅も大学から近く、大学のシャトルバスも運行しています。有名な駱山公園も歩いていけます！



(左：大学路 右：駱山公園)

【寮生活】

Mハウスという寮で生活しています。

シャワー、キッチンなどは6人共同で部屋は2人部屋です。

韓国人2人、中国人、スウェーデン人、フィンランド人がいます。同部屋はフィンランド人の子です。みんな基本的に英語で話しています。割とお互いに干渉しないスタイルで生活しているので寂しい時もありますが、あまりストレスはありません。

キッチン用品などは用意されているものがなかったため、最初は不便でしたが今はそれぞれがダイソーなどで揃えています。



(Mハウス)

【食生活】

韓国では卵は30個パック、肉は1キロというような形で大量に売っていてスーパーの価格も日本より少し高いので一人暮らしの自炊が少し大変です。

寮のみんなもパンやヨーグルト、フルーツ、パックごはん、カップラーメンなどを食べて暮らしていてあまり自炊はしていません。

私も留学に行く前は自炊をする気満々でしたが、あまり設備が揃っていないこともあって寮では簡単にキムチチゲやポテトサラダを作りパンやご飯と食べています。お肉やサラダは学食や友達との外食でとっています。

栄養バランスが不安になるのでお昼は学食に行って食べるように意識しています。

まだ一度も行けていないですが 8時から9時に学食に行くと 1000ウォンで朝ごはんを食べられます。



(学食)

【バディ制度】

成均館大学にはバディ制度があります。韓国人 1 人と留学生 3～4 人がチームのようになっています。私のバディはとても親切で SIM の購入や履修申請の際にも調べた情報を送ってくれたり、代わりにお店に問い合わせしてくれました。

また、バディは水原キャンパスに通っているので頻繁には会えませんが、友達も紹介してくれて、寂しくないように気遣ってくれました。しかし、チームではみんな英語で会話しているので英語ができないと辛いです。。



(左：初回に撮った人生4カット 右：大学の野外映画祭に参加した際)

【サークル】

サークルは留学生でも加入できます。新学期 1 週目は学生団体の申請期間で 2 週目がサークルの申請期間です。1 週間で締め切ってしまうところが多いため積極的に情報収集する必要があります。

学生団体は書類審査や面接があり、留学生は入れませんが、サークルは入れます！
私はボランティア、カメラのサークルに入りました。5月の連休にはMTに行く予定です。

【休日】

休日は現地でできた友達とよく出かけています。韓国の交通費は、バスが1500ウォン（約150円）電車が1400ウォン（約140円）と安いので気軽に出かけられてとても良いです。

弘大、聖水などの観光地のほか水原やエバーランドなどの郊外にも出かけました。
中間試験が終わったら釜山や済州島にも遊びに行きたいです。



(左：エバーランド 右：ロッテタワー)